2024年2月 初版

ウェルバッグ-S350

新発売

ウェルバッグ-S350はウェル径350 μ m、32,000個のマイクロウェルを持ちます。バッグサイズはウェルバッグ-S500と同じなので、同じ専用ホルダーが使用できます。この製品のウェル径は大型ウェルバッグ(ウェルバッグ-L350)と同じなので、スケールアップのための検討が可能です。







特長

- ① 閉鎖系培養でコンタミネーションリスク低減
- ② 均一なスフェロイドを大量培養
- ③ スフェロイドの回収が容易で培養されたスフェロイドにダメージを与えない
- ④ 高いガス透過性フィルムによる効率的なガス交換
- ⑤ 専用ホルダーを使用
 - ※専用ホルダーはウェルバッグ-S500と共通
- ⑥ 日本薬局方に準拠した安全性
- ⑦ ウェル内気泡抜きはインキュベーション方式を推奨 ※リーフレット裏面や「操作方法説明書」も参照ください。

閉鎖系

均一 大量 形成

【閉鎖系】 【均一なスフェロイドを大量に形成】 【簡単回収】を 実現する新しいスフェロイド形成容器

簡単 回収



東洋製罐グループホールディングス株式会社

ウェルバッグ-Sシリーズ比較表





寸法	72mm×120mm	
材質	PE (ウェル面細胞非接着処理済み)	
培地面積	50cm²	50cm²
培地容量	10~20mL	10~20mL
ウェル径	$350 \mu m$	$500 \mu m$
ウェル数	約32,000	約18,000



※ウェルバッグ-S350は バッグシール部に32Kと 刻印が付いています。

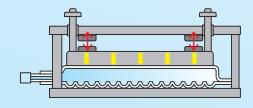
スケールアップのための検討用に最適

- ・大型ウェルバッグ (ウェルバッグ-L350) は培養面積が 1000cm^2 で $350 \mu \text{m}$ 径のウェルが 65万個付与されています。標準的な培地容量は400 mlとなります。
- ・ウェルバッグ-S350は培養面積が50cm²で350 μ m径のウェルが32,000個付与されています。標準的な培地容量は20ccで、ウェル当たりの培地量は大型ウェルバッグとほぼ等しい量となります。

ウェルバッグ-S350の気泡除去について

- ・インキュベーション方式を推奨します。気泡除去に 半日程度かかります。
- ・培地を所定量入れたウェルバッグを専用ホルダーに 装着し培養温度(37°C)に設定したインキュベーター 内で一晩放置(静置)することで、ウェル内の気泡が 自然にバッグ外へ放出されます。
- ・気泡が除去されたバッグに細胞懸濁液を播種します。 ※S500よりウェル径が小さいため手作業での気泡除去が 難しくなっています。





CELLSOLUTは東洋製罐グループホールディングスの細胞培養関連製品シリーズのブランドです。尚、本リーフレットに記載しております内容は改良のため、予告なく変更することがあります。予めご了承下さい。

※インスリン産生細胞(膵前駆細胞を含む)への適応については、使用用途によっては制限がかかる可能性がありますので、事前に製造販売元までお問い合わせ下さい。

製造販売元:



東洋製罐グループホールディングス株式会社

お問い合わせ先 : 新規事業推進室事業化推進グループ

東京都品川区東五反田 2-18-1 大崎フォレストビルディング (TEL) 03-4514-2305 (FAX) 03-3280-8121 (MAIL) bis_innov_wellbag@tskg-hd.com (URL) https://www.tskg-hd.com/cellsolut/ 販売店:

